

最期の夏、世界にしがみつこうように、恋をした。



RADWIMPS

野田洋次郎初主演作

野田洋次郎 / 杉咲花 リリー・フランキー / 市川紗椰 古舘寛治 MEGUMI 岩松了 / 大竹しのぶ 高田浩吉 / 宮沢りえ

監督・脚本:松永大司(第一回監督作品) 原案:手塚治虫 主題歌:野田洋次郎(RADWIMPS)「ピクニック」(ユニバーサルミュージック)

製作:高橋敏弘 / 藤本博 / 和田倉和利 / 善本博二 / 岡田哲 / 小川昭 / 清水英明 エグゼクティブプロデューサー:吉岡順 / 江守徹 プロデューサー:小島真司 / 甘本モトキ

原作:松永大司「トイレのピエタ」(文藝春秋刊) 音楽:渡野雅道 配給:松竹メディア事業部 宣伝:ピクニック・メディア・コミュニケーションズ

特別協賛:UNIVERSAL MUSIC LLC ©2015「トイレのピエタ」製作委員会 tilet-pieta.com



トイレのピエタ



28歳 美大卒 フリーター

描いた人生と違う

余命三カ月の宏と、女子高生真衣の〈最期の夏〉

生と死がスパークする青春が始まる

「今一緒に死んじゃおっか?」余命3ヵ月と告げられた宏(野田洋次郎)は、出会ったばかりの女子高生・真衣(杉咲花)から、そう誘われる。バイクの後ろに彼女を乗せてスピードを上げるが、そのまま死ぬことはできなかった。画家への夢を諦めてフリーター生活を送っていた宏にとって、ただやり過ごすだけだったこの夏。それが人生最期の夏に変わってしまった時、立ちほだかるように現れた真衣。「あのさ、背の低い子とキスする時はどうするの?」。純粋な真衣に翻弄されながらも、二人は互いの素性も知らないまま、反発しながらも惹かれ合っていく。



最も純粋で痛切なラブストーリー 君に出会い、僕は描く



RADWIMPS野田洋次郎初主演×若手人気女優杉咲花

主演・園田宏役は、多くの若者から熱狂されているRADWIMPSの野田洋次郎。RADWIMPS全楽曲の作詞作曲を手がけており、そこに歌い上げられた恋愛観や死生観が絶大な支持を得ている。本作では、映画初出演とは思えないほどの自然体の演技で、死を目前にした男の絶望と生への躍動を見事に表現している。ヒロイン宮田真衣役には今最も注目されている若手女優杉咲花を抜擢。さらに、脚本に感動したリリー・フランキー、RADWIMPSファンを公言する宮沢りえと大竹しのぶなど豪華顔ぶれが野田を支え、さらに人気モデルの市川紗椰などスクリーンに彩りと厚みを加える。手塚治虫が死の直前まで綴っていた日記にインスパイアされ書き下ろしたオリジナル脚本。その脚本を手掛け初監督となる松永大司が、切なくも純粋なラブストーリーを生み出した。

トイレのピエタ

toilet-pieta.com

野田洋次郎 / 杉咲花 リリー・フランキー

市川紗椰 古館寛治 森下能幸 澤田陸 MEGUMI 岩松了 大竹しのぶ(友情出演) / 宮沢りえ

監督・脚本:松永大司 原案:手塚治虫 主題歌:野田洋次郎 (RADWIMPS) [ビクニック] (ユニバーサルミュージック)

製作:高橋敏弘 / 藤本博 / 和田倉和利 / 善本準二 / 岡田哲 / 小川昭 / 清水英明 エグゼクティブプロデューサー:吉田剛 / 江守徹 プロデューサー:小川真司 / 甘木モリオ

原作:松永大司「トイレのピエタ」(文藝春秋刊) 音楽:茂野雅道

撮影:池内義浩 美術:豊甲悦子 作画:林田裕至 照明:原由己 録音:橋本泰夫 編集:宮島竜治(J.S.E.) 助監督:片島章三 プロダクションマネージャー:横川信幸

キャスティング:杉野剛 ポストプロダクション:スーパーバイザー・大屋哲男 装飾:岩間洋 スタylist:荒木里江 ヘアメイク:須田理恵 音響効果:朝倉三紀子 ステール:次田好治

製作:松竹 / 藤本企画 / シネバザール / voque ting / 夢雲地 / ブリッジヘッド / SPACE SHOWER TV 製作:シネバザール / ブリッジヘッド 配給:松竹メディア事業部 宣伝:オデュッセイア / フラット

特別協賛:UNIVERSAL MUSIC LLC ©2015「トイレのピエタ」製作委員会 2015 / カラー / 120分 / ビスタ / 5.1ch

*ピエタとは…聖母子像の一種であり、彫刻に始まったものに十字架から降ろされたイエス・キリストと、その亡骸を腕に抱く聖母マリアをモチーフとする宗教画や彫刻などのことである。



6.6 satROADSHOW